



萩の江だより

第271号

編集発行責任者
 社会福祉法人 方光会
 萩の江
 障がい者支援施設
 施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
 電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

令和の願い星に届け!

萩の江 湯っこの会
 [渡り温泉7月5日・6日]

主な内容

北萩寮通信	4	面
萩の江通信	6	面
和賀の園通信	8	面
愛の泉通信	10	面
決算報告	12	面
トピックス		

万華鏡

「心の余裕」

や見覚えの無いモノもありました。狭い部屋にいたたいどうやって収納していたのか不思議なくらいのモノが出て愕然としました。いつかはやらねばと思いはあつたものの、見て見ぬ振りをしてきた結果がこの有様です。問題を先伸ばしした結果が今回の大量のゴミに繋がったのです。しかし、部屋を掃除した事により、気分はスッキリしました。いつかやらなきゃという気持ちが一つ解決し心にちよつとした余裕が生まれたように感じました。

この「いつか」は結局の所自分で行動に移さなければ解決に至らず、問題の先送りには心の余裕を奪っていきま。余裕がないと、人に優しく出来なかつたり、誰かを傷付けたりと負の感情が生まれるような気がします。人に寄り添いながら仕事をししていく上でいつも心に余裕を持ちながら利用者にも接していければと思っています。私の部屋は数ヶ月経った今でもまだキレイな状態です。

(知佳)



施設長・宇夫方 稔

施設長挨拶

日頃は、利用者の皆様や家族の方々をはじめ、地域の皆様におかれましては、北萩寮に温かいご支援とご協力いただき、心からお礼と感謝を申し上げます。

このたび令和元年7月1日を以て、施設長を拝命した宇夫方稔と申します。これまで培ってきた相談職等の経験を活かし、共に働く上で大きな存在である職員と協力し合い、利用者の皆様、家族の方々と真摯に向き合い、いつまでも健康で、そして笑顔あふれる生活が送れるように努力して参ります。

今や北萩寮は、故小菅公夫施設長の利用者への懸命な思いと努力によって、家族の方々や地域の皆様から厚く信頼され、開かれた施設となつていきます。しかし、平成16年5月に通所授産施設

として開所したばかりの頃は、通って頂ける利用者も少なく、通ってきた方々に作業活動を提供できないこともありました。そんな中にあつても、小菅施設長は誰にも弱みを見せず、当時の部下であった私にとっては英雄の様に輝いて見えていました。

元号は「平成」から「令和」へと移り変わり、30年続いた「平成」の時代の終わりと「令和」という新たな時代が幕を開けました。

ただ、元号は変わっても私たちの心に脈々と流れる偉大な上司・先輩方から受け継いだ心は変わらぬ大事にしていく所存であります。

一方、時代の変化や巡り合わせの時期によって、変わっていくことの大切さ、変わらなければならぬ重要性も、私のような弱者にとつては大変な重責であると自覚しております。

その中にあつても、利用者の最善の利益を守るために尽力していくという本質は変わらぬ邁進してまいりますので、今後とも職員一同、皆様方の変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

祝 1周年

自主生産物の今!

ベーカリーショップ「iKoi」



6月6日で1周年を迎えることができました



店内装飾も華やかに!



夏限定



ご賞味ください



ご来店お待ちしております!

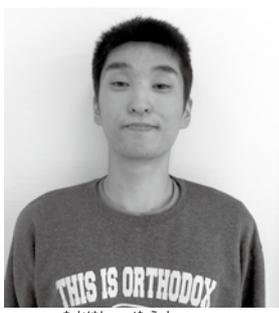
この度6月6日に、ベーカリーショップ「iKoi」は開店1周年を迎えることができました。これも偏に、沢山のお客様に足をお運びいただきましたこと他なりません。開店当初は、試行錯誤の日々でしたが、お客様の声を参考にさせていただきながら、北萩寮一同でアイデアを出し合い、少しずつお店としてかたちになっていきました。まだまだ発展途上の「iKoi」ではありますが、これからもより多くのお客様にご来店し続けていただけるお店を目指し、一回頑張りついできたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。

(千明)

北萩寮へ
ようこそ

6月から利用者の高橋優斗さんが仲間入りしました。皆さん、よろしくお願ひします!

(千明)



たかはし 優斗さん

お悔み

千田真也さんが、6月13日亡くなられました。榎屋デカルの作業において、主力となり責任を持って作業に取り組んでくれました。北萩寮一同寂しい気持ちでおります。ご冥福をお祈りします。

(千明)



令和最初の一泊旅行！～山形・福島・宮城～

6月28
～
29日



大迫力の
パフォーマンス！



すごーい！



きれいだなあー！



おみくじ
引いたよ



上杉神社にて



仙台うみの杜水族館にて



U.S.A!

～夜の宴にて～



甘～い！



おいし～♪



脚立を使って上の方も

今年の1泊旅行は、山形・福島、仙台の旅でした。旅の始まりは、今回のメインと言っても過言ではない、山形名物さくらんぼ狩り！食べ放題とあって、手の届くところから、脚立に上って高いところになっているさくらんぼを食べ尽くさんばかりに、皆さん口に入れていました。宿泊先は、福島の六原温泉。温泉に浸かって日々の疲れを癒し、夏云では、豪華なご馳走やビール、ジュースに舌鼓を打ち、お待ちかねのカラオケで大盛り上がり♪2日目、仙台うみの杜水族館では、イルカ・アシカのショーに、なんと「鷹」が仲間入りをしている、迫力あるパフォーマンスに魅了されました。実は、旅行の10日程前に起きた山形県沖の地震の影響で、当初の行程とは変更になる箇所がありました。更にはあいにくの天気予報ではありましたが、見学や買い物等で外を歩く際には、雨に当たらず、傘をさしたのは2日目北上に帰ってきてからでした。これも、皆さんの日々の頑張りと、今年もお世話になりました東北友愛観光さんのご尽力のおかげです。旅行の思い出を活かに、これからの作業も頑張っていきましょう！

(千明)



陽だまり

「いつも笑顔のAさん」今年度からAさんの担当になって約3か月。午前中の休憩時間になると、玄関で待っていてくれて「おはよう。」と、笑顔で出迎えてくれるのが日課となっています。

納豆のシール貼り作業、ロータ清掃作業に毎日頑張っていて組んでいます。様子を見に行くと、そこでも笑顔を覚えてくれるAさん。産直への納品も楽しみにしているようで、一緒に行く時は、準備万端で待っていてくれます。産直に着くと、荷物運びや在庫確認、商品の陳列もゆつくりではあります。一生懸命行ってくれています。何より笑顔の挨拶は、お店の方にも好評です。

配達後は、「楽しかった。また行きたい。」と言ってもらえて私も嬉しくなります。まだまだ、担当になって日が浅いですが、Aさんの笑顔をもっと引き出せるように、支援して行きたいと思っています。

(久美)



施設長・川村 正徳

施設長挨拶

令和元年7月1日付で、萩の江施設長を拝命いたしました。萩の江の入所支援サービスを利用される80名の利用者の皆様方、及び通所系のサービスを利用されている50名の利用者とその家族皆様方の期待と重責に、押しつぶされそうです。折しも、傳野和美前理事長が急逝され、強力な後ろ盾を失いました。しかし、地域の障がい者福祉の受け皿として、負託に応えなければなりません。決意を新たにしているところです。

私は相談支援専門員として約15年間、和賀の園の管理者として2年間、地域と向き合ってきました。それ故に、入所支援サービスの必要性も重々肌で感じてまいりました。北上市の福祉の砦として、より利用者の皆様方と、その家族、関係者が安心できるように、施設の発展に努力してまいりたいと思います。どうか宜しくお願いいたします。

新たな萩の江のスタートです!

和賀の園から農産科へ



及川 敏治さん

北萩寮から製作科へ



佐々木 陽子さん

5月から厨房で働いています!!



佐藤 邦子さん

よろしく
お願いします

5月16日 萩の江・食堂 小松正宏さん 民謡訪問

5月16日、小松民謡様の訪問があり、萩の江・食堂にて東北6県の民謡を披露していただきました。利用者は歌に合わせて手を叩いたり歓声を送ったりと、楽しんでいました。



最後はみんなで歌って踊って



小松さん(右)と弟子の小野さん(左)

最後の「花笠音頭」には利用者も参加し、歌と踊りに汗を流しました。



楽しい時間をありがとうございました



小野さんの舞が見事でした



最後に はい! チーズ!



さあ! 輪になって踊ろう!

6月19日(水)に、北上フォークダンス同好会の皆様が来設され、フォークダンスの披露と指導をしていただきました。

後半の皆で一緒に踊るコーナーでは、大勢の利用者が前に出て、同好会の皆様から手ほどきを受けて踊りました。皆さんから笑顔がこぼれ、とても楽しそうに踊っていました。

(伸利)

フォークダンス

7月5・6日



令和初!

湯っこの会



傳野さんにとどけ!



たのしい宴会タイム♪



今年も会場は大盛り上がりでした

7月5・6日、渡り温泉にて湯っこの会が開催され、多くの利用者と家族が再会を喜び、温泉や宴会を楽しみました。この日を待ち望んでいた傳野前理事長でしたが、残念ながら6月26日に急逝され、参加する事は叶いませんでした。しかし、みんなが楽しむ様子を少しだけ羨みながら、満足気に見つめる傳野さんの姿が、誰の目にも映っていました。(克也)

上藤根地区

木運動会!

7月1日

ゴール!!

慎重に・・・

いくぞ~!

令和元年7月7日、上藤根地区運動会に利用者20名が参加しています。空は厚い雲に覆われていましたが、心配された雨もなく予定通り進行しました。地域の皆様から沢山の声援を頂き、利用者も一所懸命走り抜きました。(秀樹)



ひらの 利和さん
平野 としかず

新利用者紹介



美味しく出来るといいな

通所部では、月1回クッキングを実施し、様々なおやつを作ってきましたが、前年度から利用者の希望を取り入れ、調理実習を行っています。今回は、サラダうどん&フルーツヨーグルトと、初めて麺料理に挑戦しました。皆で協力し、美味しく出来上がり大満足の様子でした。今後も、利用者の声を取り入れながら、新しいメニューに挑戦していきたいと思えます。(鈴木)

こちら通所部です!

初挑戦!

初め2人と関わった時、何を伝えたいのか全く分からず、とても苦労した記憶があります。2年経った今では、多少ですが何を言いたいのか理解できるようになってきました。いまだにTさんとRさんの気持ちを理解して支援をする事が出来ているか、と言われればまだまだだと感じています。これから先、2人の気持ちや、伝えたいことを理解して少しでも、毎日を楽しく過ごせるよう支援していきたいと思えます。(糸里奈)

「それがらも一緒に」

私が萩の江に勤めてから早いものでもう2年が過ぎました。利用者と過ごす毎日新しい事ばかりですが、楽しい反面まだまだ利用者の事を理解出来ない所があると痛感させられることが多くあります。私には入社してからずっと担当をしているRさんとTさんがいます。2人ともこちらの話は理解出来ませんが、自分の思いを言葉にして伝えることが難しい方々です。

陽だまり



おいかわ ひでのり
施設長・及川 秀徳

施設長挨拶

このたびは川村施設長の後任として、7月1日付で施設長を拝命致しました。及川秀徳と申します。

和賀の園は、子を思う親の心から事業を開始したという素晴らしい歴史と、多くの先輩方や地域の皆様の「力」によって事業が運営されておりました。また法人理念である「感謝と共生」を大切にされた地域の方々との交流を引き継ぐ事からも、施設長としての責任の重さをとても痛感しております。

しかしながら若輩者で、経験も乏しい私ですが、長年現場で培った経験を活かし、共に働く大切な存在である職員を理解し、一丸となって利用者及び家族と真摯に向き合い、一人ひとりに寄り添った個別支援、そして地域に根ざした事業所を目指し、業務に取り組む所存であります。

微力ではございますが、皆様にとつて少しでもお役に立てますよう精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新職員紹介



おがさわら よしこ
小笠原 佳子さん

4月から和賀の園の職員として、小笠原佳子さんが勤務されています。

スポーツで体を動かす事が大好きだそうです。どうぞ宜しくお願いします。

(貞樹)

今年も梅仕事開始

「さなぶり会」が終わったあとの梅雨の晴れ間を狙って梅採りに行ってきました。

場所は鬼柳町内のあるところ。30kgくらいを見込んでいましたが、なんと54kgも採れ、追加の赤シンを買い足しに走る事になりました。

この梅は例年の通りかり梅や甘梅に加工して販売します。

ご注文お待ちしております。

(貞樹)

祝！ 食堂ひだまり10周年

北上市役所地下1階にて当施設が運営しております、「食堂ひだまり」がこのたびオープンから10年を迎えました。

当初から市役所職員の方々に利用していただいております。いたが、いまでは一般のお客様の利用もかなり多くなつており、早々にランチが売切れになることも。スタッフ一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

(英樹)



いらっしやいませ～



食堂ひだまり オープン時



こちらは冷やし中華



サラダうどんです

夏メニュー始めました



ちょうど採り頃です



大きな梅の木の下で



ただいま仕込み中



こんなに採れました



集めています



梅が降ってきた！



さなぶり会 in 渡り温泉



全部美味しいよ♪

6月21日、22日、昨年に引き続き「さなぶり会」が渡り温泉にて行われました。
さなぶり会は、日頃の生産活動を労い、これからの生産活動に向け仲間や参加される保護者とのふれあいを持つ事を目的としています。利用者達は数週間も前からとても楽しみにしていて仕事が手に付かない様子でした。
当日は、いつもより1時間早く作業を終え温泉からの迎えのバスを食堂で待っていました。気持ちちはもう温泉に行っているかのようでした。
会場に到着すると、まずは温泉に入り、宴会までの時間



自治会長挨拶



これ欲しいな～

を各々過ごし、待ちに待った宴会となりました。
自治会長の挨拶から始まり、施設長挨拶、乾杯へと進みました。豪華な料理を目の前にし、何から食べようか迷いながらもどんどん箸が進んでいました。しばらくすると、カラオケ大会が始まり、ステージに上がって歌ったり踊ったりと大盛り上がりでした。
営業日となっていた翌日は多少寝不足のような顔でしたが、「また行きたいね」との声が多く、楽しいさなぶり会となりました。
(真樹)



お肉をしゃぶしゃぶ♪



世界にひとつだけの花♪



みんなでパチリ！



皆で熱唱♪



「日々感謝」

和賀の園に勤め始めて5年が経ちました。日々の業務に追われる毎日ですが、利用者とのささいな会話に心癒されています。

毎朝元気な挨拶をしてくれる人、出先から戻った時に「おかえり」と声をかけてくれる人、今日のお昼はと献立を教えてくれる人。そんな利用者との小さなやりとりが嬉しい反面、自分には周りに利用者のような接し方ができているだろうかと振り返ることがあります。

日常の忙しさで忘れがちな思いやりを、何気ない言葉で思い出させ、元気や優しさをくれる利用者。私自身、こうありたいなと思っ身近なお手本です。これからも利用者の言葉に感謝の気持ちを持ちながら、関わり合いたいと思います。

(佐藤美奈子)



岩手県営野球場

野球観戦

日帰りコース & 2泊3日の旅



埼玉メットライフドーム

5月28日、岩手県営球場で行われた楽天対西武の公式戦を観戦してきました。生憎の空模様でしたが、皆さんの熱意が通じたのか、試合中のみ雨は1滴も降りませんでした。

試合は5回までは両チーム無得点。盛り上がりがいマイチと思いきや、その後は西武・秋山選手の1本に始まり、楽天・ブラッシュ選手が2本のHRで返すという、とても盛り上がる展開になりました。

皆さん「HRと応援の熱気が凄かった!」。やはり生での観戦はとても楽しかったです。次はバックネット裏で観戦したいですね。

(柏葉)



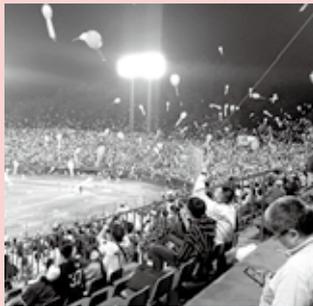
はるばる来たよ 埼玉

5月25〜27日、2泊3日の日程で「埼玉メットライフドーム」での西武ライオンズ対日本ハムファイターズの試合を観戦してきました。

当日はとても天気が良く、約33000ある席も満席で、試合開始前からドーム内が異様な熱気に包まれてい



風船をばんばんに膨らませて



びゅ〜ん



真剣なまなざしで応援

ました。

試合が始まると、入居者の皆さんは手を叩いたり購入した旗を振ったりして応援。チームの応援歌を見よう見まねで大声で歌っている人もいて、大いに試合を楽しんでいました。

(巧)



国宝 久能山東照宮

5月11〜12日の1泊2日で、模型の町静岡で行われた「ホビィショー」に行ってきました。ホビィショーとは、その名の通り模型やラジコン等が展示・販売されている、日本最大規模の催し物です。

旅行に行った皆さんはガンダムが好きな方達でしたので、ガンダムのブースを中心に見たたり、プラモデルを買ったりしました。ここでしか見られないガンダムもあり、皆さん満足していました。

(巧)



静岡1泊旅行



いしだ きよたか 石田 清貴さん

相談支援事業所萩の江
7月1日付で、石田清貴さんが萩の江から異動になりました。

人事異動

退職

佐藤 和江 さん
GHひばり世話人として10年以上に渡り勤務されていましたが、6月20日付で退職されました。

GH入居者

村上 幸代 さん
7月1日付でGHひまわり荘に入居されました。

GH退居者

多田 邦子 さん
GHしらゆり創設時から暮らしていましたが、高齢のため4月25日付で養護老人ホーム北星荘に移られました。

北海道一泊旅行



熱狂的競馬ファンである佐々木功さんとの約束だったサンプレッド見学。6月2、3日の日程で、蟹澤秀明さんと吉田伸太郎さんも一緒に北海道に行ってきました。

まず向かったのは苫小牧のノーザンホースパーク。往年の名馬が厩舎で公開されており、功さんはとても感動していました。場内でビールやジンギスカンを食し、他の馬とも

触れ合うことができ、大満足。しかしその後のホテルまでの移動に2時間半という、北海道ならではの味わって頂きました。2日目は初日の移動疲れもあつたので、千歳さけのふるさと水族館を見学して早めの帰路につきました。

(柏葉)



一緒に記念撮影♪



G | 馬いるかなあ



運動後のビールは美味しいのです



ゆっくり歩いてね (ときどき)

5月13日、地域活動支援センターの交流会がありました。秋の里、楽楽、ワイク湯田沢内、3施設一緒に詩歌の森でお弁当を食べました。食後にはおかしをお互いに配るなどして交流していました。



"日差しの中でお弁当"

地域活動支援センター

いきいき

秋の里

わくわく

3 施設交流会

その後はヤングボウルでボウリングをしました。ストライクが出ると、施設関係なく大盛り上がりになりました。今後も交流会を続けていき、施設同士の関わりを増やしていきたいと思っています。

(菅原)



みんな頑張れ!

リフレッシュ教室

5月12日、藤根体育館でリフレッシュ教室を行いました。ふれあいランドから来ていただいた職員の指導で様々なスポーツを楽しみました。特にボッチャというボールを使うゲームは、大変盛り上がりました。

(菅原)



盛り上がったボッチャ

「さんとの会話」

陽だまり



昨年10月に開所した9番目のGHすみれは、女性定員6名です。12月時点では5名でしたが、4月中旬に1名入り、6名が揃いました。4月に入居した方は、北上市が地元ながら、長年沿岸の福祉事業所を利用されてきました。沿岸で充実した生活を送られていたのですが、年齢を重ねてきたこともあり、本人と保護者から地元移行への希望が出され、実現しました。

話すことは難しいものの、こちらの話を理解してくれていて、質問形式でコミュニケーションを図っています。「アエス」の時は、笑顔と「う」で答えてくれます。

すみれの居心地は？
北上に戻って良かった？

の質問にも、満面の笑顔で「う」と答えてくれました。本人が充実した生活を送れるようになるには、これからもっと関係性を深めていく必要があります。本人の希望を聞き、考えながら、楽しい経験を一緒に重ねていきたいと思います。

(関山)

決 算 報 告

平成31年3月31日現在

貸借対照表

単位：円

勘定科目		金 額	勘定科目		金 額	
資	流動資産	173,665,060	産	流動負債	22,558,063	
	固定資産	1,034,691,329		固定負債	91,860,678	
	基本財産	821,733,785		負債の部合計		114,418,741
	その他の固定資産	212,957,544		基本金	152,167,823	
			国庫補助金等特別積立金	421,783,761		
			その他の積立金	97,700,000		
			次期繰越収支差額	422,286,064		
			(うち当期活動収支差額)	-10,250,869		
			純資産の部合計		1,093,937,648	
資産の部合計		1,208,356,389	負債及び純資産の部合計		1,208,356,389	

資金収支計算書

自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

勘定科目		決算額	
事業活動による収支	収 入	就労支援事業収入	47,507,184
		障害福祉サービス等事業収入	643,861,088
		経常経費寄付金収入	500,000
		受取利息配当金収入	10,018
		その他の収入	10,530,783
		事業活動収入計	
	支 出	人件費支出	464,419,523
		事業費支出	110,622,513
		事務費支出	54,849,962
		就労支援事業支出	47,022,303
支払利息支出		326,796	
その他の支出		6,132,900	
事業活動支出計		683,373,997	
事業活動資金収支差額		19,035,076	
施設整備等による収支	収 入	施設整備等補助金収入	0
		施設資金借入金収入	0
		施設整備等収入計	
	支 出	設備資金借入金元金償還支出	5,004,000
		固定資産取得支出	3,607,263
		施設整備等支出計	
施設整備等資金収支差額		-8,611,263	
その他の活動による収支	収 入	積立資産取崩収入	5,967,766
		その他の活動による収入	0
		その他の活動収入計	
	支 出	積立資産支出	10,709,933
		その他の活動による支出	2,228,000
		その他の活動支出計	
その他の活動支出計		-6,970,167	
その他の活動資金収支差額		3,453,646	
当期資金収支差額合計		5,907,131	

前期末支払資金残高	150,327,502
当期末支払資金残高	153,781,148

事業活動計算書

自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

勘定科目		決算額		
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	47,507,184	
		障害福祉サービス等事業収益	643,861,088	
		経常経費寄付金収益	500,000	
		その他の収益	6,888	
		サービス活動収益計		691,875,160
		費 用	人件費	468,861,690
	事業費		110,622,513	
	事務費		54,849,962	
	就労支援事業費用		47,501,815	
	減価償却費	48,944,206		
国庫補助金等特別積立金取崩額	-24,579,947			
サービス活動費用計		706,200,239		
サービス活動増減差額		-14,325,079		
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	10,018	
		その他のサービス活動外収益	10,523,895	
		サービス活動外収益計		10,533,913
	費 用	支払利息	326,796	
		その他のサービス活動外費用	6,132,900	
		サービス活動外費用計		6,459,696
サービス活動外増減差額		4,074,217		
経常増減差額		-10,250,862		
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	0	
		その他の特別収益	0	
		特別収益計		0
	費 用	固定資産売却損・処分損	7	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	
特別費用計		7		
特別増減差額		-7		
当期活動増減差額		-10,250,869		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	432,836,933		
	当期末繰越活動増減差額	422,586,064		
	基本金取崩額	0		
	その他の積立金取崩額	4,000,000		
	その他の積立金積立額	4,300,000		
次期繰越活動増減差額		422,286,064		

哀悼 傅野和美 施設長

～心から感謝と敬意を込めて～



国見ライオンズクラブ焼肉会。利用者との楽しいひととき

6月26日、傅野和美萩の江施設長が急逝されました。あまりにも突然で、そして相次ぐ不幸に、方光会職員一同は言葉も無いほど、驚きと悲しみの中にいます。

施設長は新理事長に就任し7月からは理事長の立場で、法人運営のかじ取りをして頂く矢先のことでした。亡くなる前日も元気に勤務し、最後となった職員会議では、職員に謝意も伝え、次期施設長に引き継ぐ自分の机・ロッカーもきれいに掃除されていました。



サンタクロースに扮したクリスマス忘年会

方光会勤務は通算39年間で初期の2年間は、昭和39年の萩の江学園開設から3年後で、その当時を知るただ一人の人でした。

開設者である片方三郎先生の指導の下、また三郎先生の遺志を引き継ぎ、特に職員間の「和（輪）」を大事に、今日まで方光会のために頑張ってきました。



方光会忘年会より。バンド演奏



花見会ではダンスパフォーマンスを披露



湯っこの会での開会挨拶

私たち職員は、今の現実を受け止め、それぞれの職務に邁進することで、傅野施設長に安心して頂きたいと思っています。本当に長い間ご苦労様でした。そして有難うございました。
(方光会一同)

令和元年6月16日(日)～17日(月) 後援会旅行

親睦研修旅行～山形～

御苦楽園～蔵王温泉～熊野神社



施設視察にて



ホテル前にて

6月16日(日)、17日(月)の2日間、初日は大雨に見舞われながらの恒例の後援会親睦研修旅行が、16名の参加で実施されました。今年は、山形県天童市内で昼食を取り、「御苦楽園」見学後蔵王温泉にて宿泊をしました。

2日目は、好天に恵まれ、上市市内でさくらんぼ狩り、「熊野大社」参拝後、米沢市内にある、障がい者支援施設松風園(定員82名)を齋藤万里園長の案内で見学しました。

齋藤園長から平均年齢が59才であり、高齢障がい者に対するサービスの提供について話を聞き、萩の江の10年後の姿を見るよかったです。

(川村 護)

第21回 岩手県障がい者スポーツ大会 in 盛岡

フライングディスク



入れ!



～皆で頑張りました!～

陸上競技



いいスタート!



ナイスラン!



おめでとうございます!



出番までドキドキ



メダルおめでとう!



全力疾走!

編集後記

令和になって初の『萩の江だより』をお届けします。今回は「令和初」づくしのうえ、大きな人事異動がありました。大まかなところが決まりかけたところで悲しいお報告が。故人のご冥福を皆でお祈りいたします。

(英樹)

6月1日(土)に、盛岡市の県営運動公園にて、岩手県障がい者スポーツ大会が行われました。晴れの予報でしたが雨が降ったり止んだり、天気に降り回される一日でした。会場には岩手県内から多くの人が集まり、競技に対する選手の思いと、応援する人たちの熱気に溢れていました。競技に参加した利用者の皆さんは、陸上競技とフライングディスクで入賞を目指し、応援での参加の皆さんも、熱い声援を送りました。

結果は、入賞を果たした方、惜しくも逃した方がいましたが、どの競技にも真剣に挑んだという経験が、成長の糧となるものと思います。

(祐貴)